



# 伊達市国際交流協会だより

令和3年10月発行

第4号

Catch Your Dreams 「夢をつかめ！自分の夢を実現しよう」

## 「自転車世界一周 & 家族で大冒険」

## 講演会のご案内

夢を持つ  
夢に挑戦する

講師

さかもと たつ

坂本達さん

令和3年11月26日(金)

伊達市保原市民センター

開場：午後6時

(講演：午後6時30分～8時)

◎高校生以上・先着150人

入場無料

事前申込制 (10月25日受付開始)



MIKIHOUSE

聴講希望の方は、右のQRコード（メール [peace.peach.date@gmail.com](mailto:peace.peach.date@gmail.com)）または、次のFAX番あてに代表者住所・氏名・高校生以上の聴講人数を記入のうえお申込みください。(FAX 024-563-6971 ※11月19日(金)必着)



＜講師プロフィール＞サラリーマン冒険家／世界 43 か国を 4 年 3 ヶ月で単独自転車世界一周／坂本家世界 6 大陸大冒険 (家族で自転車世界 2 周目にチャレンジ中)／著作物印税でアフリカに井戸や診療所の建設、ブータンに幼稚園設立／著作『やった。』は全国の高校英語リーディング教科書に。

☆☆

◆講演会主催：伊達市国際交流協会／後援：伊達市・伊達市教育委員会・伊達市PTA連絡協議会・福島県国際交流協会・IYEO船と翼の会ふくしま

伊達市国際交流協会では「次世代を担うグローバルな人材の育成」を図るため、世界6大陸を自転車で走破した坂本達さんを講師に迎え、異文化理解事業を開催します。坂本さんの体験を通して、日常の小さな行動の積み重ねが運命を変えていくこと、夢を叶えるための準備や努力など、具体的なエピソードから「夢を持つことの大切さ、夢に挑戦することの素晴らしさ」を伝えたいと考えています。講演において世界の多様性に触れ、異文化理解の一助になることを祈念します。(伊達市国際交流協会 会長 湯田健一)



## 坂本 達さんの紹介

株式会社ミキハウス所属 入社以来、勤務先の社長を説得し4年3カ月という異例の有給休暇を取得して単独自転車世界一周で5万5千キロ走破。新卒採用の勤務の傍ら、国内外で講演活動が続けること1400回以上。著作『ほった。』は2021年より、SDGsの達成を目指して中学生たちに知って考えてほしい題材として「東京書籍の中学3年生国語」の教科書に取り上げられました。

2004年度内閣府主催「東南アジア青年の船」ナショナルリーダーで乗船。2005年度青年国際交流事業「21世紀ルネッサンス青年リーダー招へい」社会貢献活動グループのアドバイザーとして参加。2006年第19回「関西・こころの賞」受賞。2009年「ファウスト A.G. ア活動ワード社会貢献賞」受賞。著作物の印税は、全額、東日本大震災の被災遺児・被災孤児に寄付され、世界一周や青年の船の経験を社会活動に還元されている。(当日会場で書籍販売とサイン会を行います)

坂本達オフィシャルサイト <http://www.mikihouse.co.jp/tatsu>



## 協会活動紹介

### かかしで国際交流 9月5日(日)

県内在住の外国人と市民が日本の農村文化を知る機会として「世界にひとつのかかし」をつくり、交流しました。秋の農村風景をユニークに彩るかかしを、つぼみ膨らむひまわり畑に展示しました。ほどなく満開となった黄色いひまわりの花に囲まれて、「伊達なかかし」は道行く人々に何かを話しかけているようにも見えました。



### SDGsについて学びました 8月10日(火) 保原中央交流館

「持続可能な世界を実現するために・私たちとSDGs」をテーマに、講師のJICA専門員 笹尾員統(ささおかずのり)さんがSDGs(持続可能な開発目標)の目標12「つくる責任・つかう責任」を解説。生ごみが自然界で分解にかかる時間は2週間、紙おむつは450年もかかります(会場からは驚きの声)。

「SDGsは身近なものだとわかりジブンゴトとして生活に取り入れたい」と充実した講座でした。



発行元：伊達市国際交流協会事務局(〒960-0792 伊達市梁川町青葉町1 梁川総合支所 市民活動支援センター内)  
問合せ先：電話 024-563-6970(平日 8:30-17:00 市民活動支援センター内)、e-mail: peace.peach.date@gmail.com

※年会費納入のお願い：振込先：東邦銀行・保原支店・普通 410734 ダテシコクサイコウリユウキヨウカイ  
※新規会員を募集しています。「出会いは人生を変える」わたしたちと一緒に国際交流を楽しみましょう。